



まさに新しい元号が始まるうとしているタイミングですが、ちょうど30年前の平成元年に、杉並区は北海道風連町(現名寄市)・群馬県吾妻町(現東吾妻町)と、はじめて交流に関する協定を結び、互いに様々な取り組みを行ってきました。てくてく第7号は協定締結30周年を記念して名寄と東吾妻の話題を「30」ご紹介します。

・お付き合いが始まって30周年記念特集号・



30th anniversary



名寄市・東吾妻町と杉並区は、今年で交流・友好自治体協定締結30周年の記念すべき年を迎えます。

この間、子ども交流会や東京高円寺阿波おどりの交流、また区内での物産展の開催など様々な交流事業により、住民同士の親交が年々深まっていることを大変うれしく感じています。名寄市・東吾妻町には、そこにしかない様々な魅力があります。ぜひ皆様にも足を運んでいただきたいと思います。

これからも互いの地域が心豊かで魅力あるまちへと発展していくことを目指し、更なる住民間交流を推進してまいります。

杉並区長 田中良

